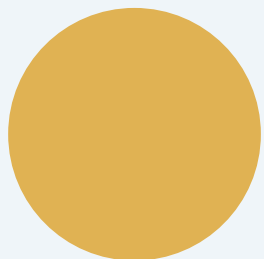
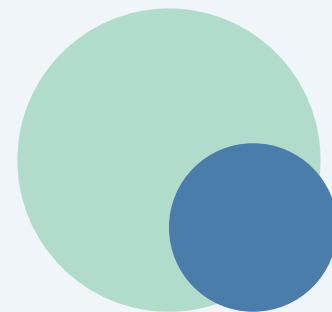


高校生ための生徒寮

安心できる住まいから、充実した高校生活を。

全室個室 | 生活に必要な設備を完備

施設案内・生活ルール・各種手続き完全ガイド



生徒寮での暮らし

「自分の時間」と「人とのつながり」を両立

理念

寮のコンセプトは、「暮らしながら、学び合う。」学生同士が生活を共有し、勉強や趣味、価値観を自然に交換できる寮です。

運営体制

管理運営は「社会福祉法人栄和会」。

男子寮・女子寮ともに、地域の協力とセキュリティのもと安全な運営が行われています。

求める姿勢

寮生には「自立と責任を持った生活」を求めます。

一定程度の自己管理能力を身につける意欲が必須であり、居心地が良いことと、だらけていいことはイコールではありません。

こんな高校生におすすめ

新しい環境での高校生活を安心してスタート

- ✓ 通学・生活環境を整えて、勉強や部活に集中したい
- ✓ 高校生活の中で、自立した生活を身につけたい
- ✓ 地域活動や社会貢献活動に関心があり、様々な経験を積みたい

寮監

生徒たちが安心して寮生活を送れるよう、日々の生活を見守ります。

寮監は生徒のサポートと安全確保を担います

しかし、すべてを解決するわけではありません。

時には保護者に助言を求め、生徒自身の自己解決能力を育むための距離感を保ちます。

決断の責任は生徒自身にあり、自ら考えて行動する経験こそが、生徒自身の成長の土台となります。

寮での暮らし

「ただ住む」だけでなく、仲間と過ごす時間も寮の魅力です。



キッチン

食事や飲み物の準備など、共有スペースをみんなで利用



浴室

譲り合いながら、気持ちよく使えるように



交流タイム

学校や部活動の話など、自然なコミュニケーション
ガーデンハウス桜ヶ丘施設入居者との世代を超えた交流



助け合い

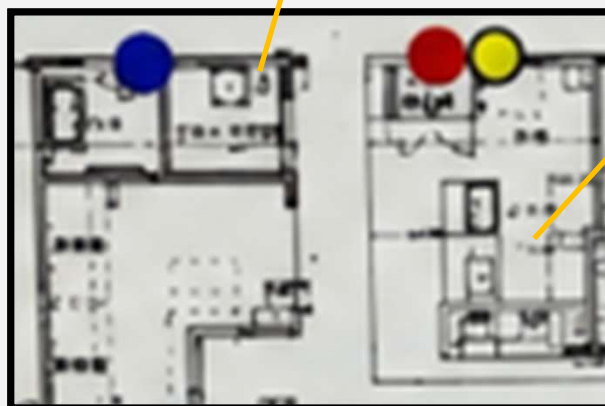
困ったときは声を掛け合い、安心して生活

女子寮 見取り図

ガーデンハウス桜ヶ丘施設全体図



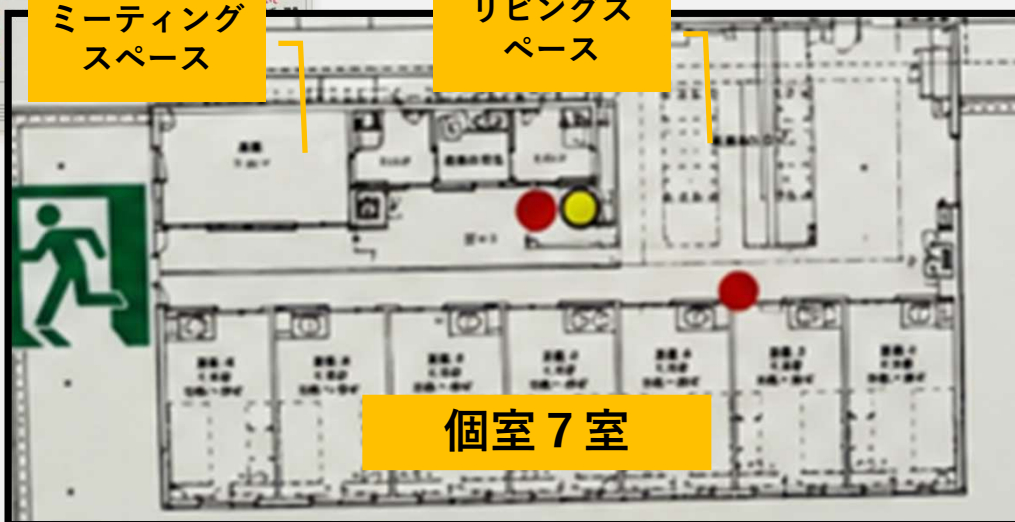
脱衣室・浴室



キッチン

ミーティング
スペース

リビングス
ペース



個室 7 室

- 個室 7 室
 - キッチン
冷蔵庫、電子レンジ設備
 - 脱衣室・浴室
洗濯機等水回り設備
 - 共有スペース
リビングスペース
- ※ 洗面は各部屋にあります

共有スペース（正面玄関）



正面の玄関から入ると、大きな窓から自然の光が優しく差し込みます。
白を基調とした空間に明るい光が広がり、寮生を心地よく迎える玄関です。
24時間職員が常駐しているため、いつでも明るい笑顔と「おかえりなさい」の声が、毎日の帰宅をやさしく迎えます。

入って奥に進むと、デッキスペースがあり、アウトドアリビングとしてBBQなどを楽しめたり、部屋を離れてちょっと気分を変えたり、リフレッシュできます。

あなたの個室（プライベート空間）



- ベッド
寝具は各自準備。
- エアコン
一年中快適に。
※発火式ストーブは使用不可。
- 遮光カーテン
備え付けでプライバシーを保護。
- 学習机 & チェア
学習に集中できるようにデスク、椅子、
デスクライトを設置。
- 衣類収納
4 段ボックス、ハンガーラックを設置
予定。

7 部屋とも同じ家具構成。荷物量に応じて収納方法を工夫しましょう。全室Wi-Fi環境完備

共有設備（洗濯機、乾燥機）



○洗濯機
全自動洗濯機を1台設置。

○乾燥機
1台設置予定。壁面設置の衣類乾燥機。梅雨時や花粉の季節も安心です。

共有スペース（キッチン、リビングスペース）



○冷蔵庫・電子レンジ
食事の配膳や温めに利用できる共有キッチン家電。

○リビングスペース
共同で利用できるリビングスペース。大型テレビを配置し、寮生が集まるコミュニケーションの場。

共有スペース（ミーティングスペース）



○ミーティングスペース
様々な用途に利用できます。

○鍵付きロッカー
個室には鍵がないため、貴重品等はミーティングスペースにある鍵付きのロッカーに入れて管理します。

居住者・地域との交流

BBQ等の施設内イベントにおける施設入居者との交流、地域の行事や奉仕活動へ積極的に参加。施設の居住者の方や地域の方々に支えられ、感謝とリスペクトを学ぶ実践の場です。

男子寮 見取り図



● 個室 5 室 (2F)
203号、204号、207号
208号、209号
個室には押入があります。

● 台所兼食事スペース (1F)
冷蔵庫、電子レンジ、食器乾燥
機設備

● 脱衣室・浴室 (2F)
寮生でシェアする水回り設備。

● 洗面・トイレ (2F)
洗濯機、乾燥機設備。清掃は寮
生で分担します。

あなたの個室（プライベート空間）



※写真はイメージです

- ベッド
寝具は各自準備。
- エアコン
一年中快適に。
※発火式ストーブは使用不可。
- 遮光カーテン
備え付けでプライバシーを保護。
- 学習机 & チェア
デスク、椅子、デスクライトを設置予定。
- 衣類収納
4段ボックスを設置予定。

5部屋とも同じ家具構成。荷物量に応じて収納方法を工夫しましょう。全室Wi-Fi環境完備

共有設備（洗濯機、乾燥機）



○洗濯機

全自動洗濯機を2台設置。朝夕の混雑時も分散して利用可能

○乾燥機

壁面設置の衣類乾燥機。梅雨時や花粉の季節も安心です。

共有スペース（キッチン兼食事スペース）

○冷蔵庫・電子レンジ

食事の配膳や温めに利用できる共有キッチン家電。

○食事スペース

寮生が集まり食事ができる、コミュニケーションの場。定期的なミーティングで寮内の風紀やルールを協議します。



寮での1日

「生活リズム」が整うと、学校生活ももっと充実。

●	6:30	起床・身支度	朝の準備を整えて、気持ちよく一日をスタート
●	7:00	朝食・登校準備	朝食後忘れ物をチェックして学校へ
●	17:00	帰寮	帰ってきたら、ほっと一息
●	19:00	夕食・自由時間	友だちとの交流や自分の時間
●	20:00	門限	時間厳守
●	21:00	学習時間	宿題・テスト勉強など、集中できる時間
●	24:00	消灯	明日に備えてゆっくり休みます

17:00-21:30 入浴

19:00-21:00 夕食

門限は20:00。

イレギュラーな予定が発生し、時間に間に合わない場合は寮監への「**報連相**」が必須です。
(部活の関係で門限を過ぎるなど)

食事の仕組み

食事の時間

朝食 7 : 0 0 ~

昼食 弁当

夕食 1 9 : 0 0 ~

昼食について

昼食は各自、自分で用意した弁当箱にご飯、おかずを自由に詰めます。

「自分で弁当を準備すること」は、進学・就学後の自立生活の予行演習でもあります。

自由と責任のルール

消耗品の自己管理

ティッシュや洗剤などは寮費に含まれません。
各自で費用を負担・管理します。

清掃と衛生

各自の部屋はもちろん、共用部（トイレ、風呂、キッチン）の定期清掃も寮生自身で分担・実施します。

スマホ・ネットの節度

生活に支障が出る場合は、ネット回線を遮断する措置をとる場合があります。

費用

月額寮費

72,500円

毎月の寮費

内訳 施設使用料：36,500円 食事代：36,000円

※電気代、水道代、インターネット代込

**家具・設備付きだから、入寮時の準備もスムーズ。
上記以外にかかる費用（人件費、修繕費等）は伊佐市から賄われています。**

※物価高騰等により在寮期間中に寮費が改定される場合があります。

周辺環境とマップ

所在地

○女子寮：伊佐市大口里1564番地39 ○男子寮：伊佐市大口上町36番地13

女子寮から学校までの距離 ※自転車通学可

伊佐農林高等学校
：徒歩25分、自転車10分

大口高等学校
：徒歩30分、自転車15分

男子寮から学校までの距離 ※自転車通学可

伊佐農林高等学校
：徒歩40分、自転車15分

大口高等学校
：徒歩15分

近隣エリア※自転車移動可

- ・ダイレックス
- ・ドラッグストアモリ
- ・ケーズデンキ
- ・ダイソー
- ・タイヨー（セリア）
- ・ニシムタ
- ・各コンビニ

体調不良・トラブル対応と責任の所在

体調不良時

○社会福祉法人栄和会の対応
可能な範囲で病院受診等の付き添い。感染症罹患時は個室にて隔離、食事も個室配膳、トイレ・入浴は都度消毒。

○寮生・保護者の責任
感染症罹患時は個室にて完全隔離に協力。状況はメール等を通じて保護者へ迅速に共有。

遅刻・欠席等

○社会福祉法人栄和会の対応
学校へ電話連絡、保護者へメール連絡。

○寮生・保護者の責任
寮監は出席状況等に責任を負いません。別途連絡が必要な場合は各自対応。

寮内トラブル・破損

○社会福祉法人栄和会の対応
状況確認と原状復帰の指示。

○寮生・保護者の責任
貸与品（鍵等）や備品の破損・紛失は実費弁償となります。

管理運営「社会福祉法人栄和会」職員が可能な限り病院受診等を補助しますが、完全隔離は構造上困難な場合があります。

安全を守るサポート

外泊は可能ですが、防犯および安全管理の観点から、

- ・ 外泊日
- ・ 外泊理由
- ・ 外泊先
- ・ 緊急連絡先

を記入した所定の届け出を提出してもらうことが**必須条件**です。

入寮準備リスト

準備するもの

- ・寝具一式
- ・洗面、バス用具
- ・スリッパ
- ・着替え
- ・雨具
- ・常備薬
- ・眼鏡等
- ・筆記用具
- ・洗濯用洗剤
- ・マイナンバーカード（資格確認証等）
- ・その他個人で必要なもの

注意事項

※電気（灯油・ガス）ストーブや電気毛布などの熱を発する電化製品は、防火上の理由から持ち込みできません。

※事前に荷物を送られる場合は、到着日を含め事前に施設へご相談ください。

※居室の清掃は各自、共有部分の清掃は別途寮監の指示に従ってください。

寮生活のルール

荷物の配送ルール

入寮後の荷物は寮宛に配送可能ですが、寮スタッフによる再配達の手配や連絡は行いません。

各自で追跡・受取管理を行ってください。

基本的には、荷物は18時～20時の寮生自身が受取可能な時間を指定してください。

家族の訪問

事前に寮監へ連絡すれば、居室への訪問は可能です。（状況により寮監同席。）

ただし、家族であっても宿泊はできません。

家族以外の訪問はできません。

事前配送（入寮前）

事前配送を希望される場合は、日付、時間を含めて事前に施設へ相談してください。

事前相談がない場合は荷物の受取はできません。

退寮手続き

退寮予定日の30日前までに連絡。
入寮時の状態への原状復帰と貸出品の返却が必須です。

伊佐市ごみ分別

ごみ捨ては自治の基本。各自分別を徹底してください。

燃えるごみ（透明）

- ・生ごみ
- ・紙くず
- ・衣類
- ・アルミ箔

燃えないごみ（赤色）

- ・ガラス
- ・傘
- ・茶碗
- ・スプレー缶
- ・小型電化製品

空き缶・空きびん（緑色）

- ・アルミ缶
- ・スチール缶
- ・缶詰の空
- ・びん類

プラスチック製容器専用（水色）

- ・ペットボトルのふた、ラベル
 - ・プラスチック容器
 - ・カップラーメン
- ただし洗っても汚れが取れないものは燃えるごみ（透明）で出す

ペットボトル専用（黄色）

必ず水洗い。ふたとラベルは取り外して、水色袋で出す

要注意アイテム

スプレー缶
⇒最後まで使い切り穴を開けずに出す。
電池類
⇒製品に入ったまま捨てないこと。
（赤袋ではないので注意）

上記以外のごみ出しについて迷ったときは、伊佐市のホームページを確認してください。

最終拠点「未来館」

持ち込み受付時間 午前8:30～午後4:30まで
毎週土曜日、毎月第2・第4日曜日、12月31日～1月3日は休み
家庭ごみは50kgまで300円 10kg増すごとに100円加算

ごみステーションに出せないモノの直接搬入ルート

燃えるごみ

布団、じゅうたん、電気カーペット等

上記のものは30cm角位に切り、指定袋からはみ出さずに入れてあるものに限り、燃えるごみとして出せる

燃えないごみ

自転車、衣装ケース、電子レンジ、掃除機等

市では引き取ることができないごみ

- ・バイク
- ・ガスボンベ
- ・シンナー類
- ・タイヤ 等

家電リサイクル法対象品目

郵便局でリサイクル券を購入して未来館へ持ち込み、同時に運搬手数料1,500円払う

- ・テレビ
- ・冷蔵庫、冷凍庫
- ・エアコン（室外機含む）
- ・洗濯機
- ・衣類乾燥機

注意：退寮時などの大量のごみは、ごみステーションに出すと、他の方の迷惑になるため、各自で未来館へ持ち込むのが原則です。

3年間で一人暮らしができる生活スキルを



行政・地域の支援

- ・補助金、施設のセキュリティ
- ・日々の食事
- ・「斜めの関係」のメンターシップ



自己管理能力の要求

- ・居室の清掃
- ・ごみの分別
- ・日々の報連相

男子寮・女子寮はいずれも、及び地域の方々の協力、市の補助の上に成り立っています。だからこそ、寮生には「お客様」ではなく、「地域社会の一員」としての振る舞いが求められます。

部屋を掃除し、期限を守って手続きを行う。その生活のすべてが、社会に出るための準備期間となります。

高校生活をもっと安心・快適に。

かけがえのない仲間と、最高の学生生活をここで。

生徒寮で、新しい毎日をはじめませんか？

全室個室 | 家具・設備付き | 月額72,500円

問い合わせ先
伊佐市役所企画政策課
政策調整係
TEL : 0995-23-1311